



夏季一時金、前年比約1万円の減（回答率73%）

速報分会回答額平均 485、320円

闘争分会回答額平均 457、253円

7月16日現在、速報分会では、140速報分会中104分会（74%）に有額回答が示され、速報分会の回答額平均は485、320円、妥結した分会は81分会で妥結額平均は470、069円となっている。

〔参考：速報分会の2018年妥結額実績は494、735円〕

2017年妥結額実績は482、245円〕

2016年妥結額実績は482、349円〕

全闘争分会では、318分会中233分会（73%）に有額回答が示され、闘争分会の回答額平均は457、253円（1.66ヶ月）となっており、昨年同時期を9、924円下回っている。回答を受けた分会のうち171分会（73%）が妥結しており、妥結額平均は454、915円となっている。

〔参考：闘争分会の2018年の妥結実績は、468、551円〕

2017年妥結額実績は、459、116円〕

2016年妥結額実績は、458、632円〕

職種別でみると、港湾の回答額平均は479、615円（昨年同時期を10、852円下回っている）、トラックの回答額平均は361、961円（昨年同時期を684円上回っている）、一般の回答額平均は439、444円（昨年同時期を11、242円下回っている）となっている。

他団体の回答状況

連合の7月5日付け発表では加重平均で699、685円（前年実績マイナス26、458円）となっている。

国民春闘共闘の7月8日付け発表では加重平均で630、585円（前年同期比マイナス15、495円）となっている。

日本経団連の6月11日付け発表では加重平均で971、777円（前年実績マイナス25、138円）となっている。

港湾関係の回答状況

全倉運の7月5日付け発表では加重平均で696、692円（前年実績プラス14、057円）となっている。